



徳島大学

歯学部だより

Tokushima University Faculty of Dentistry

第 10 号 2024.4.1



ようこそ 徳島大学 歯学部へ

歯学部長

馬場 麻人

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

昨年5月にコロナ感染症は5類に分類され、徐々に社会活動は活気が戻ってきて、多くの外国人観光客も日本を訪れるようになりました。一方歯科領域においては、感染のコントロールは重要な課題であるため、マスクと手袋着用は基本的な事項であり、歯学部では教職員・学生の感染防御の意識も高く、コロナ感染が収束する前の比較的早い段階から、感染対策を行いつつ対面で必要な講義・実習を行ってきました。しかしながら、徳島大学病院での実習等があるため、学生

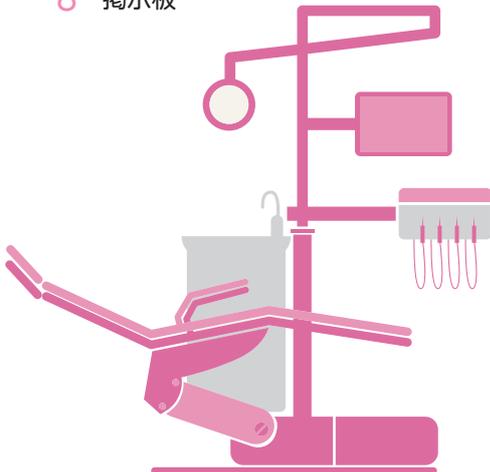
の皆さんの課外活動をそれなりに制限してきたことは事実です。このため、クラブ活動や、蔵本祭(学祭)、阿波踊り等が中止になり、かなり味気ない学生生活になってしまったことは否めません。昨年からはこれらの制限もなくなり、以前の活動の形が戻つつあります。但し、3年近く色々な活動が止まっていた間に、先輩たちは卒業していき、このような活動のノウハウが伝承されておらず、苦勞している場面も多いようです。しかし、これは考えようによってはチャンスです。これまでになかった新しい方法で行事を行ったり、なくなってしまった行事に代わって新しいイベントを行う、という機会になるかもしれません。新入生の皆さんも、是非そのような気持ちで積極的に学生生活を楽しんでください。

これから始まる歯学部での学生生活のなかでは、歯科医師・歯科衛生士・社会福祉士の国家試験に合格をすることは一つの目標ではありますが、その後に社会に出た際に、様々な健康上や社会的な問題を抱えた方々の体調や状況を少しでも改善し、幸せを届けられるよう、実際の現場で活動するというイメージをなるべく早くからもって、さらに高度な知識を吸収し、技術的なトレーニングを十分に行ってもらいたいと考えています。また、人間的にも経験を積んで、他人を慮る気持ちをもつことも重要です。

最後に、歯学部で同じ時を過ごす、教職員、先輩、同期、後輩との付き合いは、考えている以上に濃密に、また長く続きます。そして、卒後の方が、よりお互いが頼りになる存在であったりもします。在学中により多くの友人を得て、また先輩や先生方と多くのコミュニケーションをとり、6年間、あるいは4年間を楽しんで過ごしてください。そのためにもわれわれは全力でバックアップします。

CONTENTS

- 1 学部長挨拶
- 2 歯学部での学び
- 3 新入生担任紹介
各学年担任紹介
- 4 学生生活の注意
キャンパスライフ
- 5 国際交流
サークル紹介
- 6 附属図書館紹介
徳島大学病院の動向
研究紹介
- 7 退任教授挨拶
新任教授挨拶
- 8 掲示板



歯学部での学び

歯学部教務委員会委員長 / 口腔生命科学分野 教授 **工藤 保誠**



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。心から喜び申し上げます。ここでは歯学部での教育について紹介します。まず歯学科では、平成 29 年に発表された歯学教育モデル・コア・カリキュラムに対応し、「災害歯科医療」、「法歯学」、「歯科英語」、「チーム医療」、「地域医療」、「摂食・嚥下」、「スポーツ歯学」といった新たな科目を取り入れた新しいカリキュラムが令和 4 年度よりスタートしました。

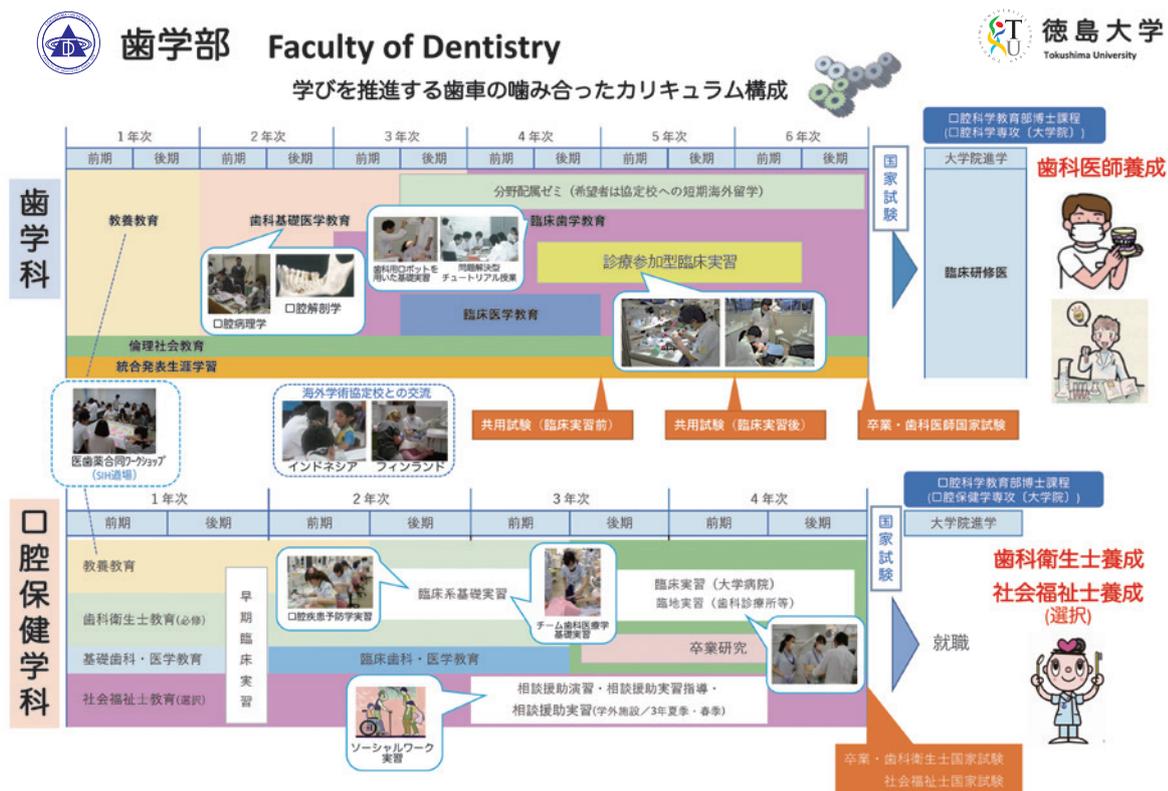
下に、歯学部の卒業までのカリキュラムを示します。歯学科では 1 年間の教養教育課程の後、2 年次から歯科基礎医学教育、臨床医学および臨床歯学教育を講義・実習を通して学びます。そして 4 年次後期には、全国共通で行われる共用試験「パソコンを用いた基礎学力試験 (CBT) および診療室での態度・実技を確認する客観的臨床能力試験 (OSCE)」を受験し、合格基準に達すれば、Student Dentist の称号が与えられ、5 年次から開始される診療参加型臨床実習に進みます。令和 6 年度から歯科医師法が改正され、共用試験は公的な試験 (いわゆる国家試験と同等の扱い) になります。実習中は徳島大学病院内だけでなく、地域包括医療の一環として学外の高齢者施設などでも実習を行います。この実習終了後には、臨床実習終了後技能試験 (post-cc px: post clinical clerkship performance examination) が実施され、最終的には歯科医師国家試験を受験し歯科医師免許を得ます。さらに歯科医師として活動するためには、卒業後に最低 1 年間の研修医期間を経る必要があり、研修先

は本学病院を含め、6 年次の 8 月ごろからマッチングによって決めていくことになります。

一方、口腔保健学科では、1 年次から教養科目とともに専門基礎科目の教育が始まり、学年進行とともに口腔保健・福祉に関する知識や技術を学びます。さらに 3 年次後期からは、大学病院や地域の歯科診療所や高齢者施設等において臨床・臨地実習を行い、歯科衛生士としての知識・技術・態度を成熟させ、卒業研究において専門性を高めます。最終的には歯科衛生士国家試験を受験し免許を得ます。さらに、口腔保健学科では歯科衛生士に加えて、選択科目の履修により社会福祉士の国家試験受験資格も得ることができます。

両学科ともに、大学院に進むことでより専門性の高い研究を行う機会が提供されます。大学院を修了した後は、学位 (博士、修士) を得ることでキャリアアップを目指すことができます。ぜひとも大学院へ進学し、専門性を磨き、世界に羽ばたいて欲しいと切に願っております。

大学における教育は単に知識の供与ではなく、自分で考え、自分で解決する力、自分で道を切り開く力を養うためにあります。周りの仲間や先輩・後輩、教員とのコミュニケーションを大切にして、学生時代に多くのことを積極的に学んでください。入学時に抱いている希望やフレッシュな気持ちを忘れずに、充実した学生生活にしましょう。これからの皆さんの活躍を大いに期待しています。



新入生担任紹介

(敬称略)

歯学科 1年担任 **住友 倫子**



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。夢の実現に向けて多くを学び、そして多くの友を得て、かけがえない学生生活を送ってください。実りの多い6年間となるよう、精一杯サポート・応援いたします。

歯学科 1年担任 **田中 栄二**



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの大学生活が充実したものになるよう全力でサポートさせていただきます。困ったことがあれば、いつでも、どんなことでも相談に乗りますので、気軽に話しかけてください。

口腔保健学科 1年担任 **尾崎 和美**



ご入学おめでとうございます。学びや出会いなど大学生活での経験を通して培われる探求心や情熱は、医療人としてだけでなく人として皆さんを成長させます。これからの4年が充実した時間となるよう、担任として皆さんを見守り、サポートします。

口腔保健学科 1年担任 **北村 美渚**



ご入学おめでとうございます。これからの大学生活、新しい出会いや経験、学びがたくさんあるかと思います。何事にも積極的に挑戦してください。皆さんの学生生活が実りの多いものになるよう精一杯サポート致します。

各学年担任紹介

(敬称略)

歯
学
科

2年



山本 朗仁



川人 伸次

3年



濱田 賢一



保坂 啓一

4年



工藤 保誠



岩崎 智憲

5年



石丸 直澄



松香 芳三

6年



馬場 麻人



湯本 浩通



口
腔
保
健
学
科

2年



松山 美和



福井 誠

3年



白山 靖彦



藤原奈津美

4年



日野出大輔



渡辺 朱理

学生生活の注意

歯学部学生委員会委員長 / 生体材料工学分野 教授 濱田 賢一



皆さんは18歳以上の成人であり、自立的に行動しその責任を負う義務を課せられています。大学生も例外ではありません。また、歯学部学生である皆さんは、将来の医療従事者と期待され、扱われます。よって、高い倫理観を備え、それに基づいて正しく行動することを要求され、評価されます。大学生だという甘えは許されません。とはいえ、様々な局面で何が「正しい」のか理解するには、謙虚に学ぶ姿勢と、実践の積み重ねが必要です。皆さんは歯学部での多様な学修と訓練を通して、一刻も早く良き社会人、優れた医療従事者、卓越した研究者となることを目指して努力を続けて下さい。

キャンパスライフ

歯 学 科

1
年次



石川 七家

一年生は、主に蔵本キャンパスで教養科目を学びます。もちろん課題も多いですが、先輩方よりは自由な時間も多く、部活動などの課外活動に取り組んだり、友達と遊んだりと充実した大学生活を送ることができると思います。

2
年次



渥美 孝祐 ハディ

2年に入るといよいよ専門課程の教科の学習が始まります。主には基礎医学、すなわち生化学、生理学、微生物学などの教科が中心となり、解剖学実習など様々な実習も始まっていきます。覚えることだらけですが、内容自体はとても面白いものです。

3
年次



笠井 玲緒

3年次には基礎に加えて臨床歯学についても学び始めます。徐々に歯について詳しくなり、歯学部での勉強がより楽しくなると思っています。さらに研究基礎ゼミという研究活動も始まり、自分の興味のある分野について深く学べる機会があります。

4
年次



天狗岳 1982m
猿棒 元陽

4年生後期からようやく模型を使った実習が始まります。むし歯の治し方、入れ歯の作り方等に関して手を動かして勉強します。今までの学年と同様に日々勉学に励まなければなりません。

5
年次



猿山 善章

5年生ではStudent Dentistとして病院に出て治療の一端を担います。5年生の前半はStudent Dentistになる為に一生懸命勉強し、後半は病院での実習となります。5年生ですが、病院では新米です。学ぶ事がとても多いです。毎日忙しいですが、その充実した日々が送れます。

6
年次



植水 雄仁

臨床実習、卒業試験を終えて思うことは、6年間はあっという間だったということです。後輩のみんなも、きっとそう思える時が来るだろうと思います。小さなことでも、日々の発見を楽しんでみてはいかがでしょうか。

口 腔 保 健 学 科

1
年次



松村 果歩

口腔保健学科の1年生は常三島キャンパスで教養科目、蔵本キャンパスでは専門科目を受けています。専門科目では歯科衛生士のことや解剖学を学び、後期から社会福祉についても学びます。また実習にも参加しています。

2
年次



古川 真有

2年生からは専門科目の講義が増え、ファントムを用いた基礎実習が始まり、専門性を高めていきます。ここで3年生での臨床実習に向けて知識や技術を身に付けます。1年を通して学科の仲間とより一層仲が深まります。

3
年次



星川 陵季

3年生では、前期に専門科目の授業と基礎実習、後期からは臨床実習が始まります。歯科衛生士臨床実習は主に大学病院で、福祉実習は高齢者施設や病院等で行い、実践的な学習を通して知識や技術を習得していきます。

4
年次



伊月 陽菜

4年生は臨床実習や卒業研究、就職活動、国家試験対策に取り組み、4年間の総まとめとして学びの多い1年です。将来社会で活躍できるよう、希望の職場への内定や歯科衛生士と社会福祉士のダブルライセンス取得に向け勉学に励みます。

国際交流

インドネシア 派遣

歯学科
沖 若奈・野田 万由
笠井 怜緒

コロナ禍が開け、念願の海外研修。見学や体験を通じて様々な点で日本との違いに気づき、現地の方々の温かさに触れた2週間は毎日が刺激的で生涯忘れ得ぬ経験となりました。




フィンランド 派遣

口腔保健学科
大塚 咲希・河口 愛依
小島 千佳・古川 真由
星川 睦季・宮倉 よしの
矢木 颯香・宝崎 桃花

私たちは2023年8月19日から8月26日までヘルシンキにあるメトロポリア応用科学大学へ留学しました。授業や実習を通してグローバルマインドを高めることができました。




インド 受入

サベサ歯科大学
口腔生命科学分野 工藤 保誠

令和5年9月12~23日まで、サベサ歯科大学(インド)の大学院生6名が研究手法の習得を目的に来日し、教員によるセミナー、大学病院見学、留学生や学生との交流などを体験しました。




インドネシア 受入

ムハマディア大学ほか
口腔顎顔面矯正学分野 田中 栄二

2023年11月6日~24日に開催したサマープログラム(SEPP)に、インドネシアの3大学歯学部(ムハマディア大学、スルタンアグニスラミック大学、ガジャマダ大学)の学生10名が参加されました。



サークル紹介

<p>準硬式野球</p> <p>助言指導教員 工藤 保誠 教授 責任者 上間 将透</p>	<p>サッカー</p> <p>助言指導教員 湯本 浩通 教授 責任者 北岡 来夢</p>	<p>バレーボール</p> <p>助言指導教員 中西 正 准教授 責任者 佐藤 慶知</p>	<p>ゴルフ</p> <p>助言指導教員 保坂 啓一 教授 責任者 川畑 蓮</p>
<p>歯科研究会</p> <p>助言指導教員 片岡 宏介 教授 責任者 吉本 智貴</p>	<p>硬式庭球</p> <p>助言指導教員 日野出大輔 教授 責任者 清水 日向</p>	<p>ソフトテニス</p> <p>助言指導教員 山本 朗仁 教授 責任者 中村 範均</p>	<p>水泳</p> <p>助言指導教員 松香 芳三 教授 責任者</p>
<p>バスケットボール</p> <p>助言指導教員 馬場 麻人 教授 責任者 伊藤 優</p>	<p>剣道</p> <p>助言指導教員 石丸 直澄 教授 責任者 妹尾 真瑚</p>	<p>柔道</p> <p>助言指導教員 尾崎 和美 教授 責任者</p>	<p>弓道</p> <p>助言指導教員 石村 和敬 教授 責任者</p>
<p>卓球</p> <p>助言指導教員 西岡 安彦 教授 責任者</p>			

附属図書館紹介

附属図書館運営委員
生体材料工学分野 教授

濱田 賢一

大学図書館は教育・学修・研究活動を支える知の拠点です。自習室、グループ学習室、授業サポート・ナビ、オンライン・データベースなどを利用して、主体的・能動的で効率的な学修や研究を進めてください。コロナ禍による利用制限は解除されましたが、円安にともなう海外学術誌購読費の高騰、光熱費の急増など、図書館運営には試練が続きます。光熱費削減のために開館時間を短縮する大学図書館もありますが、本学図書館では皆さんが有意義に図書館を利用できるように、維持・整備に最大限の努力が続けられています。



徳島大学病院の動向

徳島大学病院 副病院長（歯科担当）
歯周歯内治療学分野 教授

湯本 浩通

コロナ禍の間、入院患者及び付添者の方の利便性向上を目的に令和4年1月より病棟無線ネットワークの提供が開始されましたが、令和5年11月より外来及び中央診療棟でもWiFi利用（メール認証方式）が開始されました。また、本院が開院80周年を迎えるにあたり、世界に誇れる最先端医療をわかりやすく紹介する「徳島大学病院 世界に誇れる最先端医療と健康支援医療（仮題）」を出版する予定です。さらに、広く県民に対して本院の取り組みを分かりやすく広報することを目的に新しい広報誌「徳大病院ニュース・SiDE YOU」（『あなたのそばに』を意味し、県民の皆様の健康と笑顔に寄り添うものになるようにとの願いが込められ、小文字のiは「私」を表現し、「あなた（YOU）」と「私（i）」を繋ぐものという思いも込められています）を令和6年1月に創刊しますので、是非ご覧いただければと思います。今後も引き続き、健康に関する最新の情報を発信すると共に、精密・高度かつ安心・安全な歯科治療を提供していきたいと思っております。



研究紹介

歯・歯周組織形成の謎を探る

口腔顎顔面形態学分野 教授 馬場 麻人

進化過程の中で、魚類-両生類-爬虫類-哺乳類は、歯をもっています。この中で歯根と歯槽（歯根を入れる顎骨の窪み）をもつのは爬虫類のワニからで、それ以前の動物では顎骨に歯足骨という構造で結合されています。我々は歯根と歯周組織がどのような起源をもつか、メダカとマウスの遺伝子発現の比較から検索しています。



口腔顎顔面領域の生体物理学的研究とデジタル・AI技術の矯正歯科臨床への応用

口腔顎顔面矯正学分野 教授 田中 栄二

口腔顎顔面矯正学分野では、矯正学的な歯の移動に不可欠な機械的負荷に焦点を当て、その歯、骨、軟骨などの組織や、骨髄腫などがんに及ぼす影響を明らかにする研究を続けています。さらに近年、歯科領域でも生成AIを活用したデジタル化が進んでいることから、これらの最先端技術を矯正歯科臨床の診断や治療計画の立案などに応用する開発研究も同時に進めています。



地域歯科保健の課題に取り組む疫学研究

地域医療福祉学分野 教授 白山 靖彦

人は生きがい（IKIGAI）を感じながら生きています。IKIGAIとは「人生をよりよくするもの」として、日本人固有の概念として培われてきました。国際的な長寿研究において、日本人が有するIKIGAIが心身の健康に好影響を及ぼすと注目されています。そこでIKIGAIの本質に迫りつつ、その資源配分の構成に関し定量的な解明を果たしたいと考えています。



退任教授挨拶

退任の挨拶

予防歯学分野 教授 **伊藤 博夫**



定年退職にあたりご挨拶を申し上げます。私は平成 17 年 11 月から予防歯学分野を担当させて頂きました。「教えるとは共に希望を語ること」というルイ・アラゴンの言葉を座右の銘に予防歯学 / 口腔衛生学の研究と教育に励んでまいりました。教職員や学生の皆様に支援され、私にとっての大きな学びと成長の機会を与えて頂けたと深く感謝いたします。今後益々の徳島大学歯学部と皆様のご活躍を祈念申し上げます。

退任の挨拶

口腔分子生理学分野 教授 **吉村 弘**



令和 6 年 3 月 31 日をもちまして徳島大学を退任することになりました。在職中は皆様からご指導いただき、ご鞭撻を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。歯学部での教育、研究のみならず徳島大学学生委員会副委員長、徳島大学副理事として果たすべき役割を与えていただいたことは身に余る光栄です。今後、徳島大学および歯学部の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。

退任の挨拶

口腔顎顔面補綴学分野 教授 **市川 哲雄**



1977 年 4 月に徳島大学歯学部にて一期生として入学して以来、47 年間徳島大学でお世話になり、この 3 月末で徳島大学を定年退職となりました。1997 年 6 月からは教授として教室を預かり、この間、学生、教職員の皆様のおかげをもちましてなんとか務めを終えることができます。退職後は、これまでとは違う立場で人生、社会を見つめ直し、余裕を持って社会に貢献できればと思っております。

退任の挨拶

口腔外科学分野 教授 **宮本 洋二**



1977 年本学歯学部歯学科に 1 期生として入学、1983 年に卒業、そのまま旧 口腔外科学第一講座の大学院生となり、1987 年に助教にして頂き、秋田大学に赴任した 3 年半を含めて、これまで大学人として過ごして参りました。研究面では新規の炭酸アパタイト製人工骨の開発、実用化に成功しました。この間に多くの素晴らしい人々に出会うことができ、いろいろなお指導、ご厚誼を賜りましたことを本当に感謝いたしております。

新任教授挨拶

口腔保健医療管理学分野 教授 **藤原奈津美**



令和 5 年 6 月 1 日付で口腔保健医療管理学分野教授を拝命いたしました。広島大学および徳島大学で修士・博士号を取得、その後 3 年間の米国留学を経て現在に至ります。現在は口腔がんと口腔細菌の関連性に興味を持って研究を進めています。日本の口腔保健を牽引する歯科衛生士を育成すべく教育・研究・臨床に尽力いたします。ご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

総合診療歯科学分野 教授 **北村 直也**



令和 6 年 1 月 1 日付で総合診療歯科学分野に着任致しました。私は平成 10 年に広島大学歯学部を卒業後、同大学大学院（口腔外科学第一専攻）にて博士（歯学）を取得しました。その後は川崎医科大学、広島大学、高知大学で歯科口腔外科の臨床・研究・教育に取り組んで参りました。今後は高い倫理観と問題解決能力を有する歯科医師の育成を目標に、徳島大学特有のシームレスな「学部－卒後研修－大学院」教育に全力を尽くす所存です。皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

寄附者のご紹介 令和5年3月1日～令和6年2月29日

ご支援、誠にありがとうございました。

一般財団法人 厚仁会 理事長 大西 教博 様
内藤 禎人 様

徳島大学歯学部
教育研究基金へ
ご協力をお願い

「徳島大学歯学部教育研究基金」は、2016年の創立40周年を機に創設されました。ご寄附をいただいた方には、この歯学部だよりにご芳名を掲載させていただき、20口（一口5,000円）以上の方は校舎に掲示させていただきます。詳しくはホームページをご覧ください。



<https://www.tokushima-u.ac.jp/dent/donation/donation.html>

教員人事異動

※講師以上、病棟歯科を含むが、昇任を伴わない研究部・病院間の異動は除く。

	※日時	※分野	※職名	※氏名	※内容
□ 転出 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)	令和5年12月31日	基礎歯学系(予防歯学)	准教授	玉木 直文	退職
	令和6年3月31日	基礎歯学系(予防歯学)	教授	伊藤 博夫	定年退職
	令和6年3月31日	基礎歯学系(口腔分子生理学)	教授	吉村 弘	定年退職
	令和6年3月31日	臨床歯学系(口腔顎顔面補綴学)	教授	市川 哲雄	定年退職
	令和6年3月31日	臨床歯学系(口腔外科学)	教授	宮本 洋二	定年退職
	令和6年3月31日	臨床歯学系(歯科放射線学)	准教授	細木 秀彦	定年退職
	令和6年3月31日	口腔保健学系(口腔保健福祉学)	講師	柳沢志津子	退職
	令和6年3月31日	診療科 歯科 (歯周病科)	講師	成石 浩司	退職
□ 転入 (令和5年4月2日～令和6年4月1日)	令和6年1月1日	臨床歯学系(総合診療歯科学)	教授	北村 直也	転入
□ 昇任 (令和5年4月2日～令和6年4月1日)	令和5年6月1日	口腔保健学系(口腔保健医療管理学)	教授	藤原奈津美	昇任
	令和5年11月1日	臨床歯学系(口腔顎顔面矯正学)	准教授	日浅 雅博	昇任
	令和6年1月1日	基礎歯学系(口腔分子病態学)	講師	牛尾 綾	昇任

受賞一覧

令和5年4月～令和6年3月

年月	受賞名	受賞者
令和5年4月	Award for Excellent Presentation, Korean Academy of Pediatric Dentistry	岩崎 智恵
令和5年5月	公益社団法人日本補綴歯科学会 特別功労賞	市川 哲雄
令和5年5月	公益社団法人日本補綴歯科学会 学会論文賞	市川 哲雄
令和5年5月	公益社団法人日本補綴歯科学会 学会論文賞	渡邊 恵
令和5年5月	公益社団法人日本補綴歯科学会第132回学術大会 課題口演賞	吉原 靖智
令和5年5月	公益社団法人日本補綴歯科学会第132回学術大会 優秀ポスター賞(カバデンタル賞)	細木 眞紀
令和5年8月	第6回徳島県地域包括ケアシステム学会学術集会 ポスター優秀演題	北村 美渚
令和5年9月	日本歯科衛生学会 第18回学術論文賞奨励賞	藤原奈津美
令和5年10月	第70回NPO法人日本口腔科学会中国・四国地方部会 新人賞	野上 幸裕
令和5年10月	第43回日本口腔インプラント学会近畿・北陸支部学術大会 優秀ポスター賞	福田 直志
令和5年10月	第33回日本全身咬合学会学術大会 優秀口演賞	後藤 崇晴
令和5年10月	第62回徳島県発明工夫展・徳島市長賞	藤原 茂樹
令和5年11月	日本歯科保存学会2023年度春季学術大会(第158回)・優秀ポスター賞(研究領域C)	二宮 雅美
令和5年11月	第40回日本障害者歯科学会学術大会 優秀発表賞	中川 弘
令和5年11月	第82回日本矯正歯科学会学術大会 優秀演題賞	吉永 薫
令和6年2月	令和5年度康栄賞	住友 倫子・藤原奈津美 依 宏彰・武市真那実 曾根 一華・沖 若奈
令和6年3月	112年度全国牙醫學系學生臨床模擬操作競賽(台湾) OD Exam of the 2023 National Dentistry Student Competition for Dental Clinical Simulation Operation Excellence Award (Japanese Category)	木戸愛実子
令和6年3月	JDCnavi 主催 第四回歯学部学生・臨床研修歯科医師限定アイデアコンテスト 優秀賞	内海 雄太
令和6年3月	HIRAKU 3 Minute Thesis Competition 2023 Otuka Award-English Division-	Adityakrisna Yoshi Putra Wigianto
令和6年3月	第15回日本義歯学会学術大会 優秀口演賞	Adityakrisna Yoshi Putra Wigianto

広告募集

「歯学部だより」では広告を募集しています。1枠(縦5cm×横9cm)2万円から。詳細は下記までお問い合わせください。
[徳島大学歯学部総務係：TEL.088-633-7940 / E-mail. isysoumu2k@tokushima-u.ac.jp]